

冬の服装

2016年12月3日

黒川理科研究会 永澤 義人

はじめに

12月になりました。黒川郡にも寒い冬がやってきます。小学生は自分で季節や気温を考えて、自分の服装（着るもの）を考えて決めることができる子どもにしたいものです。低学年のころにはお母さんに今日は寒いからどんなものを着ていけばいいの、と聞くのもいいでしょうが、高学年になったら自分でその日の天気や気温を考えて自分の着るものを自分で決める子どもになってほしいものです。

1 その日の天気や気温を考える子どもに

わたしは戸外に温度計をぶらさげておいて朝の戸外の気温が測っています。

11月21日は午前6時の気温は2度、22日の午前6時の気温は1度だったのです。寒かったのです。26日27日は気温が6度7度で暖かい朝でした。

12月1日の朝午前5時には10度で天気はくもり小雨でした。

1) その日の気温天候を知る、気温を知る。

朝の決まった時刻に温度計を見て気温を知るというくせをつけましょう。

テレビの天気予報で宮城県の天気や気温の予報を聞く。

データ放送で自分の市町村の天気や気温を知る

12月2日の天気 朝午前6時のヨット先生の庭の気温 摂氏5度

テレビの天気予報 宮城西部 最高気温 摂氏7度 曇り時々雨

全国放送 今朝は真冬でもおかしくない服装をしてでかけましょう。

2) 朝の起きて寒かったり、暑かったりしたときには、温度計をみて気温をはかるくせをつける。

天気や気温を考えて、自分のその日に着るものを決めて、服装を整えて学校に出かけていく。

2 今日 ぼくは、私は 何を着てきたかな。

1) 今日の天気や気温を考えて、今日はどんなものを着ていくかを考えましょう。

2) クラスのみんなで着てきたものを発表しあう。

永 上着はどんなものをを着てきたかな。

上着の下には、何を 下着を何枚着てきたかな。

セーターは着ているかな。 チョッキは着たかな。

シャツはどんなものを何枚何枚着てきたかな。

ズボンの下にはどんな下着を何枚着てきたかな。

子ども パンツ 下ズボン ズボン 糸系パンツ 長ズボン
永 今日体に着てきたものをノートに書いてみましょう。
みんなで発表し合ひましょう。

3 下着

永 みんなは下着 シャツ パンツを着てきたよね。

下着, シャツやパンツは着ていると下着はどんな仕事をしているかな。

子ども 下着のシャツやパンツを着ているとあったかい。

下着を着ないと冷たい。 下着を着ないと寒い。

汗をかいたときに汗を吸い取ってくれる。

上着がしっかり着ることができる。 下着を着ていると動きやすい。

永 下着って どんな衣類

子ども シャツ とか パンツ とか

上着の下に着るもの 下に着るもの

皮膚につくように着るもの 肌につくもの

ズボンの下にはくもの ズボン下

永 下着のことを別になんというかな。

子ども 肌着

永 肌着って どんな衣類

子ども 肌につけるもの衣類 一番下に着る着るもの

皮膚に直接さわる着るもの いちばん先に着る下着。

永 みんなの下着は化繊でできた下着かな木綿で作られた下着かな。

化繊ってね, 化学繊維と言って 石油を原料にして 化学工場で機械で作られる糸で織った衣類

木綿っていうのはね。綿という植物の花のわたげから細い糸をとってをよって木綿糸をつくり, 木綿糸を織って布を作ったものです。

子ども どっちかわかんない。

木綿 化繊 木綿ってなに 化繊ってなに

永 木綿の下着を着るとなんとなく暖かいような気がするね。

家に帰ったらおかあさんに聞いて

化繊の下着と木綿の下着とでさわってみて, どっちがあったかいでしょう。どっちが冷たく感じるかな。と,

永 下着を1枚着るのと2枚着るのではどっちがあったかい。

子ども 2枚の方があったかい。

永 どうして2枚着るとあったかいのかな。

子ども 2枚着たから 下着厚くなったから 3枚だったらもっと暖かい
永 下着を着るとどうして暖かいか、先生が教えます。

下着はね。ことに木綿の下着は布の糸の織り目の間に空気が入っている
です。みんなの着るものの中に空気はいっているとあったかいので
下着の上に風を、そとの寒い空気を通さないような布の生地で作った
上着か ジャンパー か コート を着るとあったかいのです。

一枚の下着と2枚の下着では 3枚では どちらがあったかいでしょう。

子ども 2枚 3枚

それは2枚の下着には1枚の下着よりも空気がたくさん含まれているからで
す。3枚だと もっと沢山空気がふくまれます。

これからか寒くなります。

下着に空気が含まれるようなものを着るようにしましょう。

でもあまり何枚も下着をきると、着ぶくれをして、体が動きにくくなります。

永 木綿の下着のもうひとついいところは何でしょう。

子ども 汗をかいたときに汗を吸い取ってくれることです。

永 下着は汗や古くなった皮膚でよごれます。洗濯しましょう。

4 毛糸は暖かい

永 寒い日に、女のみなさんはパンツの上に毛糸のパンツをはいてその上にス
カートやズボンをはいていますね、毛糸のパンツをはくと暖かいですか。

子ども あったかい 毛糸のパンツはあったかい。

毛糸ってあったかい

永 毛糸です。毛糸って動物の毛なんだけど、何の毛なんだっけ。

子ども 羊の毛です。羊の毛をバリカンでかるの。

永 テレビで羊の毛を刈って織るとこみたことある。

子ども ある。羊が丸坊主になって、何か寒そうなの。

永 毛糸は羊の毛です。羊毛です。羊の毛を刈ったものをよじって糸にしたの
が毛糸です。

毛糸にさわってみてください。さわってどんなことがわかったかな。

子ども ふわふわしてる。 おすとまたもどる。 あったかい。

うんと細い糸がいっぱいでできている。

永 こっちは毛糸で編んだセーター これはよつと先生の 寒い時着るの
子どもに着せてみる。

着た子ども 暖かい でも大きい ぶよぶよ

永 冬に毛がふさふさのねこをだいたことがある。どうだった、ねこを抱いて
みて ねこの毛にさわってみて

子ども かわいいかった。 ねこ喜んでいた。 目つぶっていた。
ねこあったかかった。 ねこの毛はふわふわしていた。
ねこの毛は細い毛がいっぱい生えている。
ねこは毛がいっぱい生えていてふわふわしてあったかそう。

4. 毛糸のセーターは 上着の外に着るのと 上着の中に着るの
どっちが暖かい

永 毛糸のセーターは風（空気）を通しにくい服の上に着た方が暖かいの
だろうか。風を通しにくい服の下に着た方が暖かいのだろうか。

子ども 毛糸のセーターは上着の中に着た方が暖かい。

毛糸はふわふわしているから。

毛糸には空気がいっぱい入っていてあたたかいから

毛糸には着た人の体で暖まった空気がいっぱいはいっているから

永 毛糸のセーターの上に風（空気）の通しにくい上着やコートを着ると
どうなっているから暖かいのでしょうか

子ども まわりの冷たい空気が服の中に入ってこないからあったかい

上着が冷たい空気を通さないから、上着の中のセーターの空気が暖
かい。

上着の下のセーターには暖かい空気がいっぱいはいっている。

5 冬に 寒い朝に 学校に登校しようとしたときに

雪がふっていました。

気温が2度でした。

どんな服装で登校したらいいでしょう。

子ども いっぱい服きていく。 あつい毛糸の手ぶくろをしていく。

厚い靴下をはいていく。 ふわふわの首巻きをしていく。

上着の下に毛糸のセーターを着ていく。

下着を2枚きていく。 フードつきのアノラック

いちばんそとに厚い風の通りにくいコートを着る。

今年も 寒い冬を
天気を知り 気温をはかり
着るものを 考えて
風邪をひかずに 元気でがんばろう